

# 特集 視察・研修は必要か

少々煽り気味なタイトルですが、皆様が気になっている議員の活動について、私なりに解説させていただきます。報道で「議員の視察」が取り上げられると、「視察とは名ばかり」、「税金の無駄」、「旅行では？」などマイナスな情報が多く取り上げられます。実態としてそのような視察をされている議員の方もいるとは思いますが、しかし大半の議会、議員はそうではないはずです。

視察にもいろいろあって、基礎自治体の場合、所属する委員会の視察、会派や勉強会などのグループ視察、個人視察などがあります。委員会の場合、経費は議会費から計上されます。その他の視察も「政務活動費」の対象であればそこから計上することができます。もちろん活動費上限を超えれば自腹になりますが、多くは皆様からいただいた税金から賄われています。（※政務活動費が少ないまたは無い議会もある。）

また、研修については委員会ではなく、会派などのグループ、または個人で参加するケースがほとんどです。「全国議長会」、「栃木県議長会」などの公的な組織主催のものや、私が所属する「全国若手議員の会」といった任意団体、大学や研究機関が主催のものもあります。研修会には文字通りの座学や、アクティブラーニング的な勉強会もあります。さて本題ですが、私は「視察・研修は必要」と考えています。

重要なのは「税金をかける必要があるか否か」。わざわざ旅費（税金）をかけて現地に行くわけですから、「思っていたより先進的では無かった」、「あまり参考にならなかった」、「オンラインで良くない？」では、それぞれ「税金の無駄」になってしまいます。だからこそ視察先や研修会の内容が重要なわけです。つまり下調べです。足利市議会の場合は委員会視察が行われる際に、所属委員に対し希望を聞く仕組みがあります。結果を出している自治体や、現場の空気感や仕組みを直接見る必要がある視察先を提案することができます。会派の視察も同様です。また、勉強会についても、事前に調べてより学びのあるものを選ぶことができます。

そして次に重要なのが「学びを活かせるか否か」。学んだことをもとに一般質問等で提言し、議会や行政内部の機運を上げ、政策を実現していく。そして目標としていた効果を上げ、市民に還元していくことが重要です。もちろん議案審査にもその学びを活かすことができます。私自身、水辺の活用、Park-PFI、無電柱化、自動運転、未利用施設の活用、景観整備、文化財活用、夜景観光など視察や研修から学び、一般質問での提言や議案審査に活かした事例が数えきれないほどあります。

ちなみに多くの自治体では委員会の視察報告書を公開しています。また、私のように個人で掲載している議員もいますので、ぜひご覧ください。いずれに致しましても、視察や研修に行く際は、しっかりと結果でお返しする意気込みを持って、学び続けていきたいと考えます。



関東若手議員の会で行われるアクティブラーニング型研修

末吉利啓  
視察報告



足利市議会  
視察報告



## 出張！市政報告会・意見交換会

末吉利啓が皆様の地元や会社などにお邪魔して、市政報告をいたします。お気軽にお問い合わせください。

## アシカガ+ミライ茶論(サロン)

- 日時／毎月第2水曜日 午後6:30～8:00
- 場所／珈琲蔵(栃木県足利市旭町2292)
- ※毎月行っている意見交換会です。どなたでも参加できます。詳しくはHPへ。

### ■末吉利啓プロフィール■

昭和56年生まれ足利出身のプロレスラー。足利市朝倉町に生まれ福富町で育つ。足利を元気にするため観光や歴史を切り口に地域イベント・プロレス大会の開催、イベントの司会、コラム執筆、講演など様々な活動を続ける。平成27年足利市議会議員選挙に出馬し初当選(現在3期目)。市議会議員プロレスラーとして活動中。

### ■末吉としひろ事務所■

〒326-0331  
栃木県足利市福富町2019-2  
☎0284-22-3884  
✉info@sueyoshi-toshihiro.com

### ■最新情報発信■

ホームページ X Facebook Instagram 公式LINE

末吉としひろ 検索

# スエヨシレポート

足利市議会議員 プロレスラー [末吉としひろ市政レポート]

vol.17  
2025年8月発行

足利の未来は  
みんなで作る

## 特集 「視察・研修は必要か」

河川・公園  
本町緑地にわたらせりバープラザOPEN  
文化財  
物外軒活用に向けたモニター事業

## 令和6年9月議会一般質問

- ◎分析と数値化で産業団地開発の効果を最大に
- ◎プロスポーツと連携したまちづくり

## 令和7年3月議会一般質問

- ◎足利の人口問題にはデータに基づいた対策を
- ◎神社仏閣を守るため銅板盗難対策を

討議資料

【写真】令和七年鑑年越